

事業実績書

団体名	阿知須地域づくり協議会
-----	-------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

支えあう心 住みつけたいまち あじす

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	「みんなが主役元気のあるまちをめざして」		
	事業名	人材育成事業	決算額	181,580円
②	視点	「だれもが安心安全で住みよいまちづくりのために」		
	事業名	地域防災意識向上事業	決算額	61,474円
③	視点	「みんなで創るきれいなまちをめざして」		
	事業名	地域内観光資源整備事業	決算額	1,301,447円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)		自己評価
①第3次地域づくりの活動テーマの一つである「すばらしい阿知須の財産を守り人材を活かすまち」の事業として人材育成事業に取り組んでいる。この事業の中で地域の団体が地域の特性を生かし魅力あるまちづくりを推進するための活動を支援する事業「阿知須まちづくり応援事業」に2団体が応募し、それぞれの団体が会員一丸となり学習研鑽され、ふるさと阿知須の自覚と誇りを促し、地域外にも発信する活動を展開し好評であった。		△
②地域防災力を高めるため、地域防災リーダー養成講座を開催した。講座は、1回目を1.地域を知る2.課題に目を向ける3.私たちがしていること私たちにできることをテーマに講義とグループワークで受援力を学習。2回目は災害時要支援者の避難支援のしくみを自治会内で構築するため災害図上訓練(DIG)を学習した。これにより助け助けられるお互いさまの社会づくりのため、今後受講された皆さんの活躍が期待できる。		○
②阿知須の豊かな自然を守り育て潤いと安らぎのあるまち、そして、観光資源の魅力向上と発信のための公園化を目指して整備に努めている「あじすふるさとの丘公園」を、ボランティアの定期的活動で公園の魅力を発信し、訪れた皆さんも四季折々の魅力を堪能しておられる。そこで、さらに魅力ある公園を目指し花壇を整備しアサギマダラを呼ぶ植物「フジバカマ」を植栽するなどバタフライガーデンを計画している。また、六畳岩ハイキングコース発信のため、貝殻山展望サインを設置と、六畳岩二千年回道遊歩道マップも作成した。		○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

第3次阿知須地域づくり計画策定後4年が経過した令和6年度も、地域の誰もが住んでよかった、これからも地域に住み続けたいと思えるような地域づくりを目標とし、地域づくり協議会の3つの事業部会(地域振興・地域個性創出部会、環境づくり部会、地域福祉・安心安全部会)で地域の課題解決に向けた様々な事業・活動を企画し取り組んだ。その中で、地域づくりの主役は地域の皆一人一人であることから、この主役となる担い手確保と育成の必要性を強く感じ今後も大きなテーマとして取り組みたい。
--

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4, 506, 386円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:2名 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務局 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務運営を行なうことが出来た。 (今後に向けて) よりスムーズに事務運営を行うため体制を強化していきたい。

(2)地域振興

事業名	人権教育推進支援事業
事業費	150, 000円
事業概要	(実施内容) 人権に関する作品募集を実施(8月～9月実施) 優秀作品を掲載したポスター印刷、各自治会・事業所・学校に配布 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 1, 000人 (成果) 児童、生徒だけの取り組みだけでなく、地域にも根づくようになった。 (評価) 特に児童、生徒の取り組みは地域から評価されている。 (今後に向けて) 今後も人づくりの一環として事業・活動を推進する。

事業名	生涯学習・スポーツ支援事業
事業費	195, 000円
事業概要	(実施内容) 阿知須運動会・阿知須オリンピック・AJISU駅伝大会を共催 自治公民館での生涯学習推進のための活動に対して支援 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 3, 000人 (成果) 地域住民がスポーツを通し健康づくりと親睦を図っている。 (評価) 地域活動や自治会活動への参画意識の高まりに期待出来る。 (今後に向けて) 自治会公民館を活用した生涯学習等でコミュニティづくりに努めたい。

事業名	人材育成事業
事業費	181, 580円
事業概要	(実施内容) 阿知須まちづくり応援事業実施団体支援(2団体) 引野同志会(六畳岩の歩道整備(草刈り及び木の伐採)、童謡・唱歌を歌い継ぐ会 地域を支える人材確保のための学習活動の一環としてAJISUカレッジの開催 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 600人 (成果) 応援事業の取り組みなど、元気なまちづくり推進のための事業に多くの住民の参加があった。 (評価) 地域における人づくりを基本とし、そこから交流のまちづくりへと期待が出来る。 (今後に向けて) 人づくりを地域づくり協議会の重要課題として取り組む。

事業名	情報発信事業
事業費	454, 150円
事業概要	(実施内容) 阿知須地域づくり協議会だよりの発行、ホームページ管理 自治会広報紙発行への支援(5自治会) メール配信事業の支援(4自治会) (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 5,000人 (成果) 単位自治会が取り組む自治会広報紙の発行は、5自治会ではあるが、各自治会とも編集担当者の変更が有るにも係わらず、それぞれ紙面づくりに研鑽され内容、レイアウトともに充実してきている。このため、発行支援の必要性をこれからも感じるところである。 (評価) 自治会広報紙の発行を推進するためには、各自治会の運営に係わる人材確保と養成 が必要。 (今後に向けて) 単位自治会での広報紙の発行を推進するため、発行支援の拡充を図る。

事業名	食と農の関係づくり事業
事業費	42, 180円
事業概要	(実施内容) 「きらら家彩農園」の管理・運営 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 利用世帯 15世帯 (成果) 利用者の退会も転勤等で急遽発生するが、これ以上に新規の利用希望者が多く募集と同時に空き区画が埋まる状況である。なお、新規利用者がすぐに既利用者と親しくなりお互い切磋琢磨野菜作りに精を出しておられる。 (評価) 農園開園以来、地域外からの利用者が多くなり、交流人口の拡大にもつながってきている。 (今後に向けて) 農園への愛着を高め、利用者同士そして、地域の皆との交流をさらに高めたい。

(3) 地域福祉

事業名	子育て支援事業
事業費	40, 000円
事業概要	(実施内容) 乳児と中学生のふれあいの会への支援 (実施時期) 令和6年10月30日～令和6年11月13日 計3回 (参加人数) 200人 (成果) 中学生はミルクやおむつ替えなどの育児体験に積極的で、保護者の出産・育児に関する話を興味深そうに聞いていた。 かわいらしい乳幼児を通じて、命の尊さ、大変ながらも子育てのやりがいを実感してくれた。 (評価) 子育て世代のネットワークを広げることができ、思春期学習の為のスタッフの育成が出来た。 (今後に向けて) 今後も支援していきたい。

事業名	健康づくり推進支援事業
事業費	142, 600円
事業概要	(実施内容) 活動量計を意識しながらの生活習慣づくり「チャレンジ！フィットネスinあじす」健康講座の開設。 なお、この事業の指導助言者として、NPO法人山口ヘルスプロモーションネットワークに業務委託をしている。 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 計7回 (参加人数) 173人 (成果) 健康づくりに積極的で、参加者の多くが強い意欲をもって健康づくりに取り組めた。 (評価) 介護予防にもつながる健康づくり、体力づくりを日頃から心がけるようになった。 (今後に向けて) 今後も健康づくり活動を支援して行きたい。

事業名	青少年健全育成事業
事業費	262, 682円
事業概要	(実施内容) 青少年健全育成協議会事業への支援 阿知須地域協育ネット協議会 (地域連携カリキュラム「7つのゆめのたね」をモチーフにした横断幕)制作支援 阿知須中学校3年生に学業成就の願いを込めて焼き芋提供 小正月フェスタへの参画支援 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 1, 500人 (成果) 地域の大人が地域の子どもを温かく見守ってくれている。 子どもたちと地域の大人とのふれあいの場が提供できた。 (評価) 子どもたちを地域で見守り、育んで行くための気運が高まってきている。 (今後に向けて) これからも地域の子どもたちを地域の皆で育てる「7つのゆめのたね」周知徹底への支援を行う。

事業名	高齢者対策事業
事業費	100, 000円
事業概要	(実施内容) コミュニティ交通協議会活動支援 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 150人 (成果) 高齢者等の交通手段としてのコミュニティ交通を運営する協議会を支援することで継続運行に寄与した。 (評価) 利用者拡大のためのモニターを募集し、継続運行のための意見聴集に努めている。 (今後に向けて) 今後も活動を支援して行きたい。

(4)安心・安全

事業名	地域防災意識向上事業
事業費	61,474円
事業概要	(実施内容) 地域防災リーダー養成講座開催 (実施時期)令和7年2月18日・3月1日 2回 (参加人数) 地域防災リーダー養成講座2回(77人) (成果) 地域リーダー養成講座の開設で、地域の防災力向上ため各单位自治会での災害時要支援者の避難支援のしくみを自治会内で構築するため災害図上訓練(DIG)の取り組み機運が高まりつつある。 その他の事業 3月15日 普通救命講習会(16人参加) (評価) 講座を通して地域防災について意識を高めると共に、災害時の対応について実技を通して学ぶことができた。 (今後に向けて) 地域内防災力向上のため、各自治会での防災活動が積極的に取り組めるよう支援していく。

事業名	メール配信事業
事業費	66,000円
事業概要	(実施内容) 緊急時のメール配信、登録者拡大のための周知 (実施時期)令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 1,000人 (成果) 防犯情報、地域で行われる行事等の周知が出来た。 (評価) 地域情報の共有ができ情報を早く知るため単位自治会(4自治会)で有効活用をされている。 (今後に向けて) さらに登録者及び単位自治会での登録を推進する。

(5)環境づくり

事業名	環境美化推進事業
事業費	361,200円
事業概要	(実施内容) ・地域の環境美化活動の一環として、単位自治会、中学生ボランティアがプランターの花植 ・県道善和阿知須線花ボランティアの取組み以外のツリーサークル内への竹パウダーの散布 ・千鳥ヶ浜海岸清掃 (実施時期)令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 700人 (成果) 自治会単位で、花植えでゴミ集積所周辺の環境美化活動に取り組んでいる。恒例となったいる中学生のボランティアが駅通りのプランターの世話を積極的に取り組み地域の皆から好評を得た。なお、地域住民も駅通りの水やり等を補い、ボランティアとして活動した。また、例年通り、7月に海岸清掃を行った。 (評価) 環境美化活動のためのボランティア意識が高く積極的に活動されている。 (今後に向けて) 参加意欲をさらに高めながら今後も継続していく。

事業名	地域内観光資源整備事業
事業費	1,301,447円
事業概要	(実施内容) ・あじすふるさとの丘公園への取り組み(竹藪伐採で環境整備、校園の草刈り、アジサイ道路(遊歩道)の管理、整備、竹粉碎機の活用と、粉碎機で生成した竹粉の活用、花壇の整備) ・六畳岩二千年回道発信のため遊歩道マップ制作配付(1,000枚)、貝殻山からの眺望景観(パノラマ)案内看板制作設置 (実施時期)令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 250人 (成果) 地域の自然環境を活かしながら、交流のまちを目指す事業・活動として地域の皆が着目するようになった。 (評価) 季節ごとの人の訪れも多くなり、地域の自然を活かし交流のまちを目指す目標意識が高まってきた。。

(6) 地域個性創出

事業名	あじす発信イベント支援事業
事業費	997, 369円
事業概要	(実施内容) 阿知須の文化を発信し地域振興を目指す事業への共催及び支援 ・ 阿知須浦まつり<6月1日> ・ あじすふれあいまつり<11月17日> ・ あじすひなもんまつり<2月7日～11日> 阿知須駅開業100周年(8月17日)記念ポストカード進呈他記念横断幕制作掲示<8月1日～9月30日> (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 6,000人 (成果) それぞれのイベントは、多くの来場者が有りあじすらしさを発信することが出来た。特に阿知須駅開業100周年記念ポストカード進呈には、記念カードを求め全国各地からマニアが阿知須駅を訪れていた。 (評価) 各イベント共にボランティアスタッフの活躍が目立った。 (今後に向けて) 各イベントの運営方法、発信方法等について再検討する必要がある。

事業名	文化を守り継承発展させる支援事業
事業費	235, 000円
事業概要	(実施内容) 阿知須浦まつり(踊り曳山)支援、伝統芸能・地域文化継承団体支援(1団体)、ひなもんづくり体験学習への支援(阿知須小学校) (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 300人 (成果) 阿知須浦まつりは地域の大人から子どもまでの皆が伝統文化を守ろうとする心意気を感じた。 (評価) 郷土の芸能文化を継承することで、子どもと大人との絆も深まり阿知須地域の伝承活動の輪が広がりを取り戻しつつある。 (今後に向けて) 郷土芸能文化の継続は高齢化が進むことで、伝承団体も苦労が絶えない。このため人材確保への支援体制を整えたい。

事業名	文化を高める支援事業
事業費	100, 000円
事業概要	(実施内容) 生涯学習(文化活動の振興と推進)団体の支援 (実施時期) 令和6年4月1日～令和7年3月31日 (参加人数) 1, 000人 (成果) 阿知須の文化の振興と発展を願い、新たな発想で、それぞれの活動に取り組めた。 (評価) 心豊かな文化を創造するための活動が意欲的に行われている。 (今後に向けて) 高齢化に対応した文化振興のための組織運営への支援策を検討する。

事業名	地域を元気にする支援事業
事業費	112, 520円
事業概要	(実施内容) スタンドアップパドルボード(SUP)普及のための体験会8回実施し親子で絆を深めながら阿知須の自然を満喫することで、阿知須の良さが体感出来た。 (実施時期) 令和6年7月1日～令和6年9月30日 (参加人数) 217人 (成果) スタンドアップパドルボード(SUPボード)体験会は地域のインストラクターから指導を受け、SUPに対し多くの親子で親しみを感じることが出来た。 (評価) 他地域からの参加者も増え、SUPを通じ親睦を図ることで阿知須を発信することが出来た。 (今後に向けて) 他地域への呼びかけで交流人口を増やしたい。